

令和3年度 第18回 役員会議事要旨

日 時：令和4年2月7日（月）

午後1時30分開会

午後2時31分閉会

場 所：事務局役員会議室

出席者：総長，山口理事，横田理事，吉見理事，増田理事，山本理事，菅原理事，村田理事，
梅原理事

欠席者：なし

（オブザーバー）

高橋監事，石川監事，秋田副学長，弼副学長，石森副学長，長谷山副学長

議事に先立ち，総長から資料に基づき，1月24日の令和3年度第17回役員会の議事要旨に係る確認があった。

議 事

議案1 令和5年度概算要求の基本方針について

吉見理事から，資料に基づき，令和5年度概算要求の基本方針について，令和5年度以降は新たな概算要求事項である「教育研究組織改革分」について，部局等へも照会すること，「機能強化促進事業」については，第4期中期目標期間において文部科学省への概算要求事項ではなくなったため，新規事業は実施せず，継続事業のみ実施すること等について説明があり，審議した結果了承された。

議案2 第4期中期目標期間における基幹経費化予算の配分方針について

吉見理事から，資料に基づき，第4期中期目標期間における運営費交付金の算定・配分ルール等の変更に伴い，「機能強化促進事業」の部局内在化等のルールを定めた「基幹経費化予算の配分方針」について，令和4年度から内容を一部変更すること等について説明があり，審議した結果了承された。

議案3 大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所との連携協力協定の締結について

増田理事から，資料に基づき，本学と大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所は，大学院工学研究院，国際連携研究教育局，大学院保健科学研究院，大学院農学研究院の4部局が学術交流等に関する協定を2016年に締結しており，現在までの実績を踏まえ，本年4月1日付けで連携協力協定を締結すること等について説明があり，審議した結果了承された。

協議事項1 アイヌ共生推進本部の設置について

山本理事から、資料に基づき、アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための本学における施策の企画及び立案を行い、並びに実施するとともに、アイヌ民族に関する本学の各種の取組を推進し、もってアイヌ民族との共生に資することを目的として、新たに運営組織として「アイヌ共生推進本部」を設置すること等について説明があり、協議した結果了承され、2月16日の教育研究評議会に付議することとなった。

協議事項2 育児・介護休業法等改正への対応について

村田理事から、資料に基づき、令和3年6月に育児・介護休業法が改正され、国家公務員においても人事院規則の改正により、育児休業等について措置が講じられるとともに、妊娠、出産、育児等と仕事の両立支援を目的とした休暇制度の見直しが図られることを受け、本学における対応として、育児休業制度等を改正するとともに、教職員休暇制度の見直しを行うこと等について説明があり、協議した結果了承された。

協議事項3 諸規則の制定及び一部改正について

総務課長から、資料に基づき、アイヌ共生推進本部を設置することに伴う、諸規則の制定及び一部改正について説明があり、協議した結果了承され、2月16日の教育研究評議会に付議することとなった。

協議事項4 就業規則関連規程の一部改正について

総務課長から、資料に基づき、就業規則関連規程の一部改正について説明があり、協議した結果了承され、過半数代表者等への意見聴取を行うこととなった。

報告事項等1 理事及び副学長の任命について

総長から、資料に基づき、令和4年4月1日以降の理事及び副学長について報告があった。

報告事項等2 総長補佐の任命について

総長から、資料に基づき、2月1日付けで総長補佐を新たに1名任命し、26名となったこと等について報告があった。

報告事項等3 令和4年度客観・共通指標による評価結果及び運営費交付金等（予定額）について

吉見理事から、資料に基づき、令和4年度「客観・共通指標による評価結果」について、本学の影響額は約94百万円の増額となったこと、令和4年度運営費交付金等（予定額）について、基幹運営費交付金は客観・共通指標の影響額により令和3年度比で約335百万円の増額となったこと等について報告があった。